

拝啓

新型コロナウイルス感染症の流行は五大陸の全世界を覆い、ついに2020年の東京オリンピック及びパラリンピックは延期となりました。

会員の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。

東京都、神奈川県、埼玉県及び千葉県首都圏や、大阪府、兵庫県等の京阪神圏、福岡県などの大都市圏を中心に新型コロナウイルス感染者数は増大し、既に感染範囲はほぼ全国に拡大しています。

本日、安倍晋三総理大臣から「緊急事態宣言」が発令されました。

小池百合子東京都知事をはじめ全国の都道府県知事は、人々が密接、密集、密閉の中での行動を控える生活を強く求めています。

建築士の皆様は建築の設計、工事監理、施工、メーカーでのものづくり、教育、研究、コンサルタント、行政等さまざまな分野で活躍されていますが、会令の延期や中止、材料の調達に滞り仕事が捗らないなどして、このところの日常生活にも大きな影響が生じていることと推察しています。

日本建築士会連合会は国や国土交通省及び厚生労働省等から発せられる情報についてホームページや都道府県の建築士会を通じ詳細な情報をできるだけ早く会員の皆様にお届けするつもりです。

また、会員の皆様が直面している課題や要望について、連合会にお知らせいただければ、その声を検討し、場合によっては国等の関係部署に届けたいと思います。

今回の新型コロナウイルス感染症の大流行に対しては、自治体及

び国全体として立ち向かわなければなりません。

建築士会連合会や建築士会として、際立って対応すべきことはあまりないかと思われませんが、可能な限り、テレワークなどで他人との直接の接触の機会を減じ、感染の拡大を防ぎたいと思います。

それによって、医療従事者の皆様、必需品の生産と供給やライフライン等に関わっている皆様に感謝すると共に過度の負荷を掛けないよう努めたいと思います。

しばらくは、仕事や日常生活の面で、厳しい状況が続くかもしれませんが、会員の皆様と共にこの非常事態を乗り切っていきたいと願っています。

連合会会長として全ての会員の皆様が健康で安心な生活を送れる日々が一日も早く戻ってきますことを心よりお祈り申し上げます。

敬具

令和2年4月7日

公益社団法人 日本建築士会連合会

会長

三井所清典